

平成19年8月17日

お客様各位

会社名 株式会社マネーパートナーズ
代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全

8月17日の緊急メンテナンス実施の経緯につきまして

平成19年8月17日午前6時25分01秒、カウンターパーティからニュージーランドドル/円の異常レート（実勢レートの約2倍となる153円）が配信され、当該異常レートは当社の提示レートとしてお客様へ配信されました。

当社は、異常レートを排除するための三重のフィルター装置を実装しておりますが、この度の異常レートは連続的かつ複数回にわたり、かつ複数のカウンターパーティ先から配信されたことにより、システムが異常レートを感知してカウンターパーティを切り替えた際、その直後に配信されたレートさえも異常レートであったため、これを排除しきれずお客様に配信されてしまう事態となりました。

お客様に異常レートが配信された結果、お客様の証拠金残高、評価損益等に著しい差異が生じる結果となり、またニュージーランドドル/円に限らず他通貨においても潜在的に異常レートが発生する恐れがあると判断したため緊急避難措置として取引システムを停止致しました。その後直ちにお客様すべての口座状況を平成19年8月17日午前6時25分00秒の状態に戻すための緊急メンテナンスを行いました。午前6時29分ごろに開始いたしました緊急メンテナンスは、午前9時19分に完了し、通常取引を再開いたしました。

なお、緊急メンテナンス終了後、お客様の口座は、平成19年8月17日午前6時25分00秒の状態で行引が再開されております。午前6時25分以降午前9時19分までは、パートナーズFXの取引時間外（メンテナンス時間）とさせていただきます、その間のご注文、約定等は全て無効とさせていただきますのでご了承ください。

お客様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、あらためまして深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、取引の信頼性を高めるための努力を今後も継続して行ってまいります。お客様には何卒ご理解を賜り、今後ともマネーパートナーズをご愛顧いただきますよう、お願い申し上げます。

以上